

| | |
|------|---|
| 議長 | <p>それでは、議事に入ります。次第に沿って順次進めてまいりますので、議事が円滑に進みますようご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請について、審議を行います。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局長 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請について、ご説明いたします。</p> <p>【議案書読み上げ】</p> <p>説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>それでは、案件ごとに審議を行います。</p> <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－1について審議いたします。</p> <p>地区担当委員から現地調査報告をしていただきます。</p> <p>地区担当委員の綿貫由美子委員より現地調査報告をお願いいたします。</p> |
| 2 番 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－1について、3月21日に河野和昭推進委員とともに現地調査をしましたので、その状況を報告いたします。</p> <p>申請地は大字芦荻場字上ノ原地内にございます。</p> <p>農地の現状は、ゴボウが少し作付けされており、他は保全管理されており特段問題ないと思います。</p> <p>周辺農地への影響ですが、特段の問題はないと考えます。</p> <p>現地調査においては、この農地転用許可申請は適当であると考えております。</p> <p>説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>事務局から補足説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－1について補足説明いたします。</p> <p>申請者、申請地、目的は議案書のとおりとなっております。</p> <p>現地の状況については、綿貫由美子委員の説明のとおりです。</p> <p>申請人は、芦荻場にて建設業を営んでおります。</p> <p>会社と隣接する土地を借りて資材置場や駐車場として利用しています。さらに従業員の車などは借地と隣接する土地を臨時で借りて利用していました。しかし、土地所有者の意向により臨時でお借りしていた土地も利用できなくなることから、急遽、会社の近隣で条件に合う土地を探したところ、条</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>件に適う土地が見つかり申請をされたものです。</p> <p>申請年月日は、令和3年3月5日、同日農業委員会受付となっています。</p> <p>次に、農地法に基づく農地転用許可の検討事項についてご説明します。</p> <p>農地区分は、「農用地区域内にある農地以外の農地であって、甲種農地、第1種農地及び第3種農地のいずれの要件にも該当しない農地」と判断でき、第2種農地に該当します。</p> <p>次に、転用に関する8つの審査基準についてご説明します。</p> <p>1つ目、転用行為に必要な資力信用ですが、今回の申請に関して土地購入費、造成費に対し、全額自己資金にて対応することの関係書類等の確認をしております。</p> <p>2つ目、利害関係人の同意ですが、本申請地について、小作人等はありません。</p> <p>3つ目、許可後の実効性ですが、聞き取り等から判断して、実効されないということはないと考えております。</p> <p>4つ目、申請事業の施工に関して行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込みですが、特段各課から指示等はございません。</p> <p>5つ目、他の土地と一体利用の見込みですが、該当はありません。</p> <p>6つ目、利用面積ですが、配置図等から判断して妥当と考えます。</p> <p>7つ目、聞き取り等から、当事業が、造成のみで事業に供されないことではないと考えております。</p> <p>8つ目、周辺農地への影響ですが、特段問題ないと考えております。</p> <p>補足説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた河野和昭推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 2 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>ただいまから質疑に入らせていただきます。担当委員、推進委員の現地調査報告及び事務局から補足説明のあった議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－1について、何かご意見、ご質問等ございますか。</p> <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－1について、許可すべきものとして賛成の方は、挙手を願います。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>【全員挙手】</p> |
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、本件については許可すべきものとし、意見書を付して県に進達いたします。</p> <p>続きまして、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－2について審議いたします。</p> <p>地区担当委員から現地調査報告をしていただきます。地区担当委員の大河原佐智子委員より現地調査報告をお願いいたします。</p> |
| 7 番 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－2について、3月22日に的板徳市推進委員とともに現地調査をしましたので、その状況を報告いたします。</p> <p>申請地は大字飯能字西谷ツ地内でございます。</p> <p>農地の現状は、保全管理されております。</p> <p>周辺農地への影響ですが、特段の問題はないと考えます。</p> <p>現地調査においては、この農地転用許可申請は適当であると考えております。</p> <p>説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>事務局から補足説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－2について補足説明いたします。</p> <p>申請者、申請地、目的は議案書のとおりとなっております。</p> <p>現地の状況については、大河原佐智子委員の説明のとおりです。</p> <p>申請人は、令和元年9月から市内に移り住んでおります。しかし、実際に住み始めてみると、車両の方向転換が困難であること、また、法面の保護の必要性などの課題が見つかり、解消すべく条件に合う土地を探したところ、申請地を見つけ土地所有者の了解も得られたことから申請するものです。</p> <p>申請年月日は、令和3年3月5日、同日農業委員会受付となっております。</p> <p>次に、農地法に基づく農地転用許可の検討事項についてご説明します。</p> <p>農地区分は、「水管、下水道管又はガス管のうち2種類以上が埋設されている道路の沿道の区域であって、容易にこれらの施設の便益を享受することができ、かつ、申請に係る農地からおおむね500メートル以内に2以上の教育施設、医療施設その他の公共施設又は公益的施設が存する」と判断でき、第3種農地に該当します。</p> <p>次に、転用に関する8つの審査基準についてご説明します。</p> <p>1つ目、転用行為に必要な資力信用ですが、今回の申請に関して土地購入費等に対し、全額自己資金にて対応するとのことで関係書類等の確認を</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>しております。</p> <p>2つ目、利害関係人の同意ですが、本申請地について、小作人等はありません。</p> <p>3つ目、許可後の実効性ですが、聞き取り等から判断して、実効されないということはないと考えております。</p> <p>4つ目、申請事業の施工に関して行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込みですが、開発行為許可申請が同時にされており、特段の問題はないと考えます。</p> <p>5つ目、他の土地と一体利用の見込みですが、該当はありません。</p> <p>6つ目、利用面積ですが、配置図等から判断して妥当と考えます。</p> <p>7つ目、聞き取り等から、当事業が、造成のみで事業に供されないことではないと考えております。</p> <p>8つ目、周辺農地への影響ですが、特段問題ないと考えております。</p> <p>補足説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた的板徳市推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 7 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>ただいまから質疑に入らせていただきます。担当委員、推進委員の現地調査報告及び事務局から補足説明のあった議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－2について、何かご意見、ご質問等ございますか。</p> |
| 9 番 | <p>申請人の宅地と隣接する今回の申請地との間には段差がある様に見えますが、今後埋め立てたりする予定はありますか。近くに沢もあるようですがいかがでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>埋め立てる予定はありませんが、敷地のコンクリートブロックの擁壁の崩壊と崩れやすい法面保護の目的で植樹工事をする予定です。</p> |
| 議長 | <p>その他、ご意見、ご質問ございますか。</p> <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－2について、許可すべきものとして賛成の方は、挙手を願います。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>【全員挙手】</p> |
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、本件については許可すべきものとし、意見書を付して県に進達いたします。</p> <p>続きまして、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－3の案件について審議いたします。</p> <p>地区担当委員から現地調査報告をしていただきます。地区担当委員は私ですので、地区担当委員の柏崎光一委員より現地調査報告をお願いいたします。</p> |
| 6 番 | <p>整理番号5－3について説明をいたします。3月22日に吉田勝紀委員、内野博司推進委員と現地調査しましたので、その状況を報告します。</p> <p>申請地は大字岩渕字前ヶ貫地内にある畑です。</p> <p>農地の現況ですが、保全管理がされています。申請地の北側、西側に農地がありますが、いずれも道路を介しているので特段問題ないと思います。</p> <p>したがって周辺農地への影響は特段ないものと考えられます。</p> <p>申請人は飯能住まい制度を活用し、住宅を建設する予定ということです。</p> <p>以上、現地調査においてこの農地転用許可申請は適当であると考えます。説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>事務局から補足説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－3について補足説明いたします。</p> <p>申請者、申請地、目的は議案書のとおりとなっております。</p> <p>現地の状況については、柏崎光一委員の説明のとおりです。</p> <p>申請人は、現在桶川市の賃貸住宅にて妻と子供2人で生活しております。</p> <p>申請人は、かねてより山や川などの自然があるところに居住し、子供に自然に触れる機会をつくり、家庭菜園も行いたいと考えておりました。</p> <p>上の子供が小学校に入学する前までに、そのような環境に住宅が建てられる土地を探し始めました。</p> <p>大学時代夫婦ともに飯能まで通っており、当時感じた環境の良さから、飯能市で土地を探していたところ、農のある暮らし「飯能住まい」という制度があることを知り、制度を活用し、申請をするものです。</p> <p>飯能住まい制度としては31件目の認定となります。類型は家庭菜園型での認定となります。</p> <p>申請年月日は、令和3年3月5日、同日農業委員会受付となっております。</p> <p>次に、農地法に基づく農地転用許可の検討事項について説明します。</p> <p>農地区分は、「農用地区域内にある農地以外の農地であって、甲種農地、</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>第1種農地及び第3種農地のいずれの要件にも該当しない農地」と判断でき、第2種農地に該当します。</p> <p>次に、転用に関する8つの審査基準についてご説明します。</p> <p>1つ目、転用行為に必要な資力信用ですが、今回の申請に関しての土地購入費、建築費に対し、自己資金及び融資にて対応するとのことで関係書類等の確認をしております。</p> <p>2つ目、利害関係人の同意ですが、本申請地について、小作人等はありません。</p> <p>3つ目、許可後の実効性ですが、聞き取り等から判断して、実効されないということはないと考えております。</p> <p>4つ目、申請事業の施工に関して行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込みですが、優良田園住宅建設計画認定済並びに開発行為許可申請が同時にされており、特段の問題はないと考えます。</p> <p>5つ目、他の土地と一体利用の見込みですが、該当はありません。</p> <p>6つ目、利用面積ですが、配置図等から判断して妥当と考えます。</p> <p>7つ目、聞き取り等から、当事業が、造成のみで事業に供されないことはないと考えております。</p> <p>8つ目、周辺農地への影響ですが、特段問題ないと考えております。</p> <p>補足説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた内野博司推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 6 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査しましたが、柏崎光一委員の説明のとおりです。</p> <p>ただいまから質疑に入らせていただきます。担当委員、推進委員の現地調査報告及び事務局から補足説明のあった議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－3について、何かご意見、ご質問等ございますか。</p> |
| | <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－3について、許可すべきものとして賛成の方は、挙手を願います。</p> <p>【全員挙手】</p> |

| | |
|-----|---|
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、本件については許可すべきものとし、意見書を付して県に進達いたします。</p> <p>続きまして、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－4の案件について審議いたします。</p> <p>地区担当委員から現地調査報告をしていただきます。地区担当委員は私ですので、地区担当委員の柏崎光一委員より現地調査報告をお願いいたします。</p> |
| 6 番 | <p>整理番号5－4について、3月22日に吉田勝紀委員、内野博司推進委員と現地調査しましたので、その状況を報告します。</p> <p>申請地は大字上畑字中堂地内にある畑です。</p> <p>農地の現況ですが、保全管理されています。申請地の周辺には農地がありますが、譲渡人所有の農地であり、隣接する土地も飯能住まい制度を活用した住宅が建てられる予定であることから特段の問題はないと考えます。</p> <p>したがって周辺農地への影響は特段ないものと考えられます。</p> <p>申請人は飯能住まい制度を活用し、住宅を建設する予定ということです。</p> <p>以上、現地調査においてこの農地転用許可申請は適当であると考えます。説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>事務局から補足説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－4について補足説明いたします。</p> <p>申請者、申請地、目的は議案書のとおりとなっております。</p> <p>現地の状況については、柏崎光一委員の説明のとおりです。</p> <p>申請人は現在狭山市にて賃貸アパートにて妻と2人で生活しております。</p> <p>申請人夫婦は、以前から豊かな自然の中で家庭菜園をし、のびのびと生活をしたいと思っていました。</p> <p>所沢に勤務先があり通勤可能で自然環境の豊かな場所を探していたところ、今回飯能市に、農のある暮らし「飯能住まい」という制度があることを知り、制度を活用し、申請をするものです。</p> <p>飯能住まい制度としては32件目の認定となります。類型は家庭菜園型での認定となります。</p> <p>申請年月日は、令和3年3月5日、同日農業委員会受付となっております。</p> <p>次に、農地法に基づく農地転用許可の検討事項について説明します。</p> <p>農地区分は、「農用地区域内にある農地以外の農地であって、甲種農地、第1種農地及び第3種農地のいずれの要件にも該当しない農地」と判断でき、第2種農地に該当します。</p> <p>次に、転用に関する8つの審査基準についてご説明します。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>1つ目、転用行為に必要な資力信用ですが、今回の申請に関しての土地購入費、建築費に対し、全額融資にて対応するとのことで関係書類等の確認をしております。</p> <p>2つ目、利害関係人の同意ですが、本申請地について、小作人等はありません。</p> <p>3つ目、許可後の実効性ですが、聞き取り等から判断して、実効されないということはないと考えております。</p> <p>4つ目、申請事業の施工に関して行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込みですが、優良田園住宅建設計画認定済並びに開発行為許可申請が同時にされており、特段の問題はないと考えます。</p> <p>5つ目、他の土地と一体利用の見込みですが、該当はありません。</p> <p>6つ目、利用面積ですが、配置図等から判断して妥当と考えます。</p> <p>7つ目、聞き取り等から、当事業が、造成のみで事業に供されないことはないと考えております。</p> <p>8つ目、周辺農地への影響ですが、特段問題ないと考えております。 補足説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた内野博司推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 6 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査しましたが、柏崎光一委員の説明のとおりです。</p> <p>ただいまから質疑に入らせていただきます。担当委員、推進委員の現地調査報告及び事務局から補足説明のあった議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－4について、何かご意見、ご質問等ございますか。</p> |
| | <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－4について、許可すべきものとして賛成の方は、挙手を願います。</p> |
| | <p>【全員挙手】</p> |
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、本件については許可すべきものとし、意見書を付して県に進達いたします。</p> <p>続きまして、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号</p> |

| | |
|-----|--|
| 4 番 | <p>5－5について審議いたします。</p> <p>地区担当委員から現地調査報告をしていただきます。地区担当委員の江原良弘委員より現地調査報告をお願いいたします。</p> <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－5について、3月16日に吉田彰宏推進委員とともに現地調査をしましたので、その状況を報告いたします。</p> <p>申請地は大字上名栗字小出地内にございます。</p> <p>農地の現状は、周辺に樹木がありますが、農地にかかる部分の枝は適正に伐採されており、農地も保全管理されております。</p> <p>周辺農地への影響ですが、特段の問題はないと考えます。</p> <p>現地調査においては、この農地転用許可申請は適当であると考えております。</p> <p>説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>事務局から補足説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－5について補足説明いたします。</p> <p>申請者、申請地、目的は議案書のとおりとなっております。</p> <p>現地の状況については、江原良弘委員の説明のとおりです。</p> <p>申請人は、市内にて不動産業を営んでいる法人です。</p> <p>次に申請目的は建売住宅敷地です。</p> <p>申請地は、名栗地区の中でも生活をするうえで必要な施設が整っている場所であり、また、前面に流れる入間川の景観の良さや日当たりの良さもあり、ファミリー層が住みやすく、優良な物件として販売の見込みがあると考えられることから、申請をされたものです。</p> <p>申請年月日は、令和3年3月5日、同日農業委員会受付となっております。</p> <p>次に、農地法に基づく農地転用許可の検討事項についてご説明します。</p> <p>農地区分は、「農用地区域内にある農地以外の農地であって、甲種農地、第1種農地及び第3種農地のいずれの要件にも該当しない農地」と判断でき、第2種農地に該当します。</p> <p>次に、転用に関する8つの審査基準についてご説明します。</p> <p>1つ目、転用行為に必要な資力信用ですが、今回の申請に関して土地購入費、造成費、建築費に対し、全額自己資金にて対応することの関係書類等の確認をしております。</p> <p>2つ目、利害関係人の同意ですが、本申請地について、小作人等はありません。</p> <p>3つ目、許可後の実効性ですが、聞き取り等から判断して、実効されな</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>いということはないと考えております。</p> <p>4つ目、申請事業の施工に関して行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込みですが、特段各課から指示等はありません。</p> <p>5つ目、他の土地と一体利用の見込みですが、該当はありません。</p> <p>6つ目、利用面積ですが、配置図等から判断して妥当と考えます。</p> <p>7つ目、聞き取り等から、当事業が、造成のみで事業に供されないことではないと考えております。</p> <p>8つ目、周辺農地への影響ですが、特段問題ないと考えております。</p> <p>補足説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた吉田彰宏推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 4 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>ただいまから質疑に入らせていただきます。担当委員、推進委員の現地調査報告及び事務局から補足説明のあった議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－5について、何かご意見、ご質問等ございますか。</p> |
| 9 番 | <p>申請地への進入路はどのようになっていますか教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>県道からスロープになっております。</p> |
| 議長 | <p>その他、ご意見、ご質問ございますか。</p> <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、議案第1号農地法第5条の規定による許可申請の整理番号5－5について、許可すべきものとして賛成の方は、挙手を願います。</p> <p>【全員挙手】</p> |
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、本件については許可すべきものとし、意見書を付して県に進達いたします。</p> <p>続きまして、議案第2号非農地判定について、事務局から説明をお願いいたします。</p> |

| | |
|------|---|
| 事務局長 | <p>議案第2号非農地判定について、ご説明いたします。</p> <p>【資料に基づき説明】</p> <p>説明は以上です。なお、詳細については、担当から補足説明いたします。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、議案第2号非農地判定について、補足説明いたします。</p> <p>今回の山林化した農地の非農地判定につきましては、全地区での判定が終了したのちに提出された意向確認書に基づく補足調査となります。本議案につきましては、吾野地区および名栗地区において、追加要望がございましたので議案として提案させていただいたものです。</p> <p>対象農地は9筆、4,777㎡です。本日、この意向確認書が提出された農地9筆、4,777㎡が、非農地判定となる農地となります。</p> <p>続いて、今回の判定方法をご説明いたします。</p> <p>「農地法の運用について」第4の(4)のAであって、山林や原野の様相を呈しており開墾等の作業を要しなければ農地の復旧が困難な状況にある事、又は同イであって、周囲のその他の状況から農地として復元しても継続して農地利用することができないと見込まれること。</p> <p>以上のA・イのいずれかに該当する場合は非農地とする事ができます。</p> <p>今回、意向確認書が提出された農地9筆、4,777㎡については、山林又は原野の様相を呈しており、開墾が必要な継続的営農が困難な土地であり、周辺への影響が考えられず、非農地判定の基準を満たしています。</p> <p>説明は、以上です。ご審議のほどよろしく申し上げます。</p> |
| 議長 | <p>本案件について、担当農業委員及び推進委員にも調査をしていただいております。おひとりずつ、ご報告いただきたいと思います。</p> <p>まず吾野地区担当委員の梶川政夫委員より現地調査報告をお願いいたします。</p> |
| 9 番 | <p>議案第2号非農地判定について、3月10日に松本健一推進委員とともに現地調査しましたので、その状況を報告します。</p> <p>現地は山林の様相を呈しており、道もないくらい木が生い茂り傾斜もきつく営農継続は困難と考えられ、周辺への影響もない立地のため、非農地判定は止むを得ないと考えられます。説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた松本健一推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 9 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>続いて名栗地区担当委員の江原良弘委員より現地調査報告をお願いいた</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>します。</p> |
| 4 番 | <p>議案第 2 号非農地判定について、吉田彰宏推進委員とともに現地調査しましたので、その状況を報告します。</p> <p>現地は重機の進入も不可能な状況でした。南側斜面であり日照はあるものの傾斜もきつく樹木も繁茂している状態であり営農継続は困難と考えられ、周辺への影響もない立地のため、非農地判定は止むを得ないと考えられます。説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>同行して調査していただいた吉田彰宏推進委員から、何か意見等預かっていますか。</p> |
| 4 番 | <p>同様の意見をいただいております。</p> |
| 議長 | <p>ただいまから質疑に入らせていただきます。何かご意見、ご質問等ございますか。</p> <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、本件について非農地とすることで、賛成の方は挙手願います。</p> <p>【全員挙手】</p> |
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、本件については非農地とすることといたします。</p> <p>続きまして、議案第 3 号農用地利用集積計画（案）について審議いたします。事務局の説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局長 | <p>議案第 3 号農用地利用集積計画（案）について、ご説明いたします。</p> <p>【議案書読み上げ】</p> <p>なお、詳細は担当から説明いたします。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、議案第 3 号農用地利用集積計画（案）について補足説明いたします。</p> <p>整理番号 1 番の方は、利用権の設定の更新になります。</p> <p>経営作物は、露地野菜等の様々な品種の野菜です。</p> <p>整理番号 2 番の方は、新規での利用権の設定になります。</p> <p>経営作物は主に枝豆、ブロッコリーなどの露地野菜を作付けしております。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>す。</p> <p>販路としては、主にスーパーでの販売などです。</p> <p>農業経営基盤強化促進法第18条第3項の第1号、農用地利用集積計画の内容が基本構想に適合するものであるかですが、全員の方が適合するものと判断されます。</p> <p>次に、第2号のイ、農用地の全てを効率的に利用して耕作の事業を行うと認められるかどうかについては、認められると判断されます。</p> <p>また、ロ、耕作の事業に必要な農作業に常時従事すると認められるかどうかについては、現状を見ますと、認められると判断されます。</p> <p>以上のことから、特に不承認に該当するものではありません。</p> <p>説明は以上です。</p> |
| 議長 | <p>それでは、質疑に入らせていただきます。質問、意見等ございますか。</p> <p>【なしの声あり】</p> |
| 4 番 | <p>利用権設定の賃借料の金額はどのように決めるのですか。</p> |
| 事務局 | <p>貸付人と借受人との利用権設定をする際に話し合って決定します。</p> |
| 議長 | <p>その他、ご意見、ご質問ございますか。</p> |
| 議長 | <p>無いようでしたら、承認することに賛成の方は、挙手願います。</p> <p>【全員挙手】</p> |
| 議長 | <p>全員賛成でございますので、承認することといたします。</p> <p>続きまして、報告第1号農地法第4条の規定による農地転用届出及び、報告第2号農地法第5条の規定による農地転用届出についてご確認していただき、質問等あればお願いいたします。</p> <p>【なしの声あり】</p> |
| 議長 | <p>なしとのことですので、次にその他事項に移らせて頂きます。</p> <p>事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>【付議案件4「その他」に記載】</p> |

| | |
|--------|--|
| 議長 | 以上をもちまして、予定されました議案の審議等が、全て終了いたしましたので、議長の職を降ろさせていただきます。 |
| 事務局 | 閉会を柏崎光一会長職務代理から申し上げます。 |
| 会長職務代理 | 以上をもちまして、令和３年３月飯能市農業委員会総会を閉会します。 |